

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> ・授業形態や授業方法の工夫改善に努め、生徒の学力向上を推進する【知】 ・学校生活全般で生徒の良さを認め伸ばし、生徒が自己有用感を感じるとともに、様々な活動を通して人間関係が向上しています【徳】 ・人権尊重の精神を基盤とした、生徒に寄り添い信頼関係を構築する生徒指導を推進する中、道徳や人権教育の充実、特別活動、部活動への取組を通して、豊かな心と健康な身体を育てています【徳・体】 ・清掃活動や、環境美化活動、ガーデニング活動などを通して、環境整備、美化意識を高めます【公】 ・地域との連携や地域行事への参加を通して、地域に対する感謝の気持ちや愛着、地域貢献の精神を育成します【開】

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心 担当 人権福祉教育委員会	豊かな体験活動で培った子どもの問題意識をいかして道徳の授業改善を進め、校内研修を通して、教職員の授業力の向上を目指す。	①子どもの実態をもとに、「新しい道徳」などの教材を活用し、全学級での道徳の時間を充実させる。 ②班活動や学級活動を通して、集団の中での事故擁立を図り、自己有用感を高める ③人権週間、人権講演会、人権標語づくりに取り組み中で、考えを深め、思いやりの気持ちを育む 指針1「道徳の時間」の充実

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

ルールやマナーを守ろうとする規範意識が高く、あいさつを活発にするなど、基本的な生活習慣が身についている生徒が多い。しかし一方で、自分に対して自信を持ってない様子が見られている。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるよう「新しい道徳」を積極的に活用する。
- ・人権週間を通して普段の生活の中での、人との関わりの在り方について改めて考えさせる機会とし、豊かな人権感覚を身につけさせ、人権作文への取り組みに連携させる。
- ・人権講演会を通して人権尊重の重要性や必要性について意識付けをする。
- ・人権標語づくりでは、身近な生活の中での問題意識をいかして標語を作り、ブロック内の小学校と共有する。